

# ダイワ・ブラジル・ レアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

## 運用報告書（全体版）

毎月分配型  
年2回決算型

第102期（決算日 2017年 5月25日）  
第103期（決算日 2017年 6月26日）  
第104期（決算日 2017年 7月25日）  
第105期（決算日 2017年 8月25日）  
第106期（決算日 2017年 9月25日）  
第107期（決算日 2017年10月25日）  
第 18 期（決算日 2017年10月25日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型／年2回決算型）」は、さる10月25日に決算を行ないました。

ここに、当作成期間中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>  
<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公社債組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み	期騰落率	(参考指数)	期騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
78期末(2015年5月25日)	6,948	60	△ 0.8	20,498	△ 0.5	98.7	81,589
79期末(2015年6月25日)	7,049	60	2.3	20,818	1.6	98.6	81,418
80期末(2015年7月27日)	6,456	60	△ 7.6	19,253	△ 7.5	98.6	73,287
81期末(2015年8月25日)	5,822	60	△ 8.9	17,298	△ 10.2	97.1	65,358
82期末(2015年9月25日)	5,174	60	△ 10.1	15,181	△ 12.2	98.6	57,175
83期末(2015年10月26日)	5,344	60	4.4	15,773	3.9	98.8	58,301
84期末(2015年11月25日)	5,711	60	8.0	17,164	8.8	98.8	61,811
85期末(2015年12月25日)	5,216	40	△ 8.0	15,592	△ 9.2	98.1	55,334
86期末(2016年1月25日)	5,006	40	△ 3.3	15,071	△ 3.3	98.2	51,688
87期末(2016年2月25日)	4,963	40	△ 0.1	15,374	2.0	98.8	50,271
88期末(2016年3月25日)	5,496	40	11.5	17,432	13.4	98.5	54,803
89期末(2016年4月25日)	5,617	40	2.9	18,412	5.6	98.4	55,246
90期末(2016年5月25日)	5,581	40	0.1	18,427	0.1	98.2	54,412
91期末(2016年6月27日)	5,526	40	△ 0.3	18,436	0.0	97.7	52,871
92期末(2016年7月25日)	5,985	40	9.0	20,256	9.9	98.4	56,025
93期末(2016年8月25日)	5,735	40	△ 3.5	19,550	△ 3.5	98.2	52,638
94期末(2016年9月26日)	5,758	40	1.1	19,858	1.6	97.8	51,924
95期末(2016年10月25日)	6,300	40	10.1	21,884	10.2	97.4	56,015
96期末(2016年11月25日)	6,155	40	△ 1.7	21,725	△ 0.7	97.1	54,383
97期末(2016年12月26日)	6,679	40	9.2	23,714	9.2	96.1	58,484
98期末(2017年1月25日)	6,851	40	3.2	24,492	3.3	97.4	59,425
99期末(2017年2月27日)	7,055	40	3.6	25,219	3.0	97.3	60,165
100期末(2017年3月27日)	6,991	40	△ 0.3	25,203	△ 0.1	97.3	58,737
101期末(2017年4月25日)	6,905	40	△ 0.7	25,127	△ 0.3	95.9	57,483
102期末(2017年5月25日)	6,478	40	△ 5.6	24,116	△ 4.0	95.3	53,404
103期末(2017年6月26日)	6,417	40	△ 0.3	24,044	△ 0.3	94.7	52,617
104期末(2017年7月25日)	7,021	40	10.0	26,232	9.1	98.9	57,300
105期末(2017年8月25日)	6,937	40	△ 0.6	26,177	△ 0.2	97.9	55,731
106期末(2017年9月25日)	7,312	40	6.0	27,628	5.5	97.0	57,992
107期末(2017年10月25日)	7,100	40	△ 2.4	27,000	△ 2.3	96.4	55,647

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

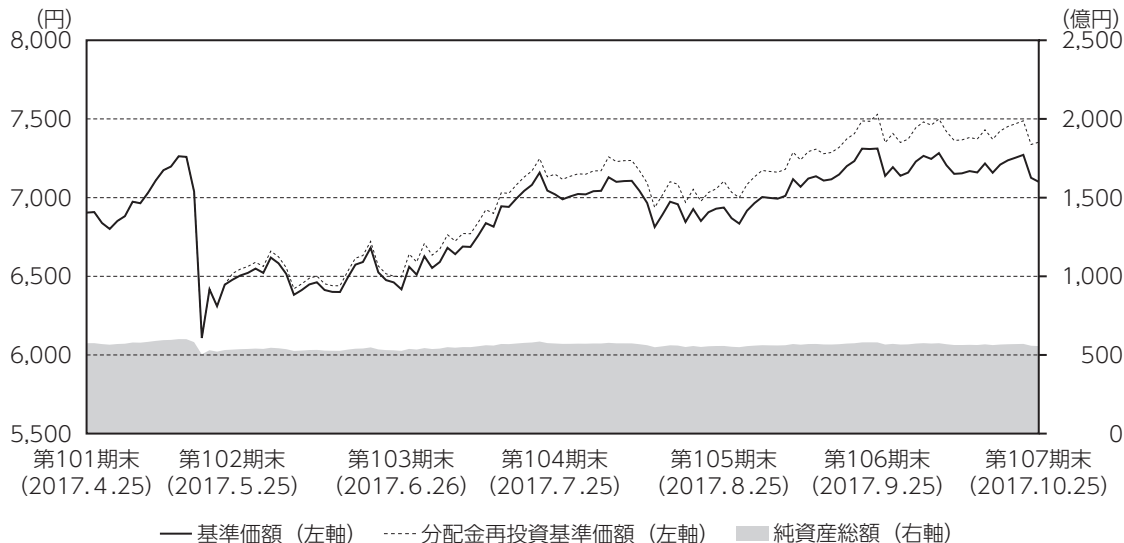
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

#### ■ 基準価額・騰落率

第102期首：6,905円

第107期末：7,100円（既払分配金240円）

騰落率：6.5%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第102期	(期首) 2017年 4 月25日	円 6,905	% -	25,127	% -	% 95.9
	4 月末	6,801	△ 1.5	24,879	△1.0	95.9
	(期末) 2017年 5 月25日	6,518	△ 5.6	24,116	△4.0	95.3
第103期	(期首) 2017年 5 月25日	6,478	-	24,116	-	95.3
	5 月末	6,522	0.7	24,266	0.6	95.0
	(期末) 2017年 6 月26日	6,457	△ 0.3	24,044	△0.3	94.7
第104期	(期首) 2017年 6 月26日	6,417	-	24,044	-	94.7
	6 月末	6,553	2.1	24,532	2.0	94.5
	(期末) 2017年 7 月25日	7,061	10.0	26,232	9.1	98.9
第105期	(期首) 2017年 7 月25日	7,021	-	26,232	-	98.9
	7 月末	7,021	0.0	26,261	0.1	98.4
	(期末) 2017年 8 月25日	6,977	△ 0.6	26,177	△0.2	97.9
第106期	(期首) 2017年 8 月25日	6,937	-	26,177	-	97.9
	8 月末	6,965	0.4	26,294	0.4	97.8
	(期末) 2017年 9 月25日	7,352	6.0	27,628	5.5	97.0
第107期	(期首) 2017年 9 月25日	7,312	-	27,628	-	97.0
	9 月末	7,159	△ 2.1	27,121	△1.8	97.0
	(期末) 2017年10月25日	7,140	△ 2.4	27,000	△2.3	96.4

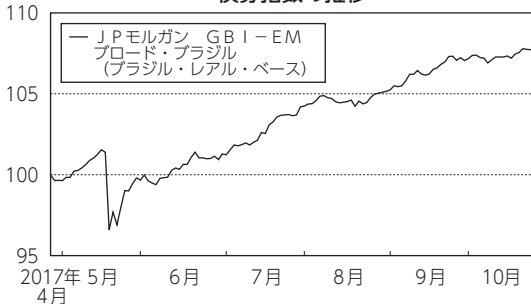
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.4.26~2017.10.25)

■ブラジル債券市況

債券指数の推移



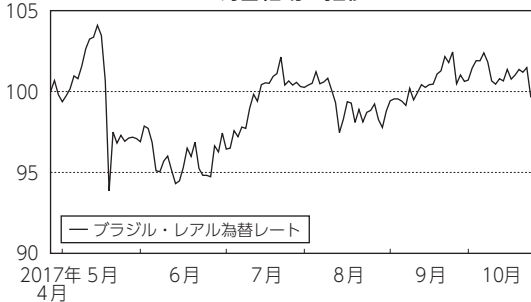
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

2017年5月に、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により政治の不透明感が大きく高まり、財政改革が滞るとの懸念が高まったことから、金利は一時大きく上昇しました。しかし、インフレ率が低下傾向を見せる中で中央銀行の利下げが続いたことに加えて、議会在大統領に対する起訴の受理を否決したことや、労働規制改革法案を可決したことが政治の不透明感の後退につながったことから、金利は低下傾向となりました。

■為替相場

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

ブラジル・リアルの対円為替相場は、第102期首比でほぼ横ばい水準となりました。

第102期首より、社会保障改革への期待からリアルは対円で上昇傾向だったものの、2017年5月には大統領の汚職隠ぺい疑惑報道を受けて一時大幅に下落しました。6月から7月にかけては、景気の回復傾向や政治の不透明感の後退によってリアルは買い戻し傾向となりました。その後は、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりなどの円買い要因もあり、対円で一進一退の推移となりました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2017.4.26~2017.10.25)

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

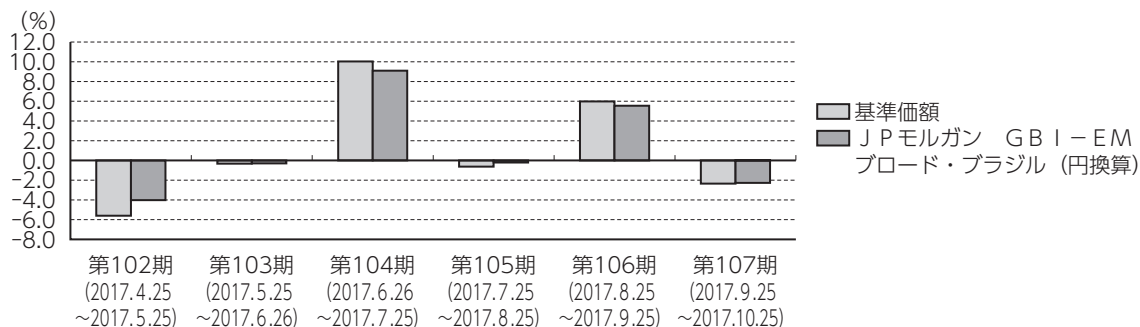
### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

第102期から第107期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ40円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2017年4月26日 ～2017年5月25日	2017年5月26日 ～2017年6月26日	2017年6月27日 ～2017年7月25日	2017年7月26日 ～2017年8月25日	2017年8月26日 ～2017年9月25日	2017年9月26日 ～2017年10月25日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（％）	0.61	0.62	0.57	0.57	0.54	0.56
当期の収益（円）	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	269	277	286	295	314	321

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	45.25円	47.09円	49.22円	49.10円	57.94円	47.02円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	80.00	81.44	83.58	84.44	85.79	87.04
(d) 分配準備積立金	184.54	188.57	193.86	202.35	210.31	227.14
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	309.81	317.11	326.66	335.91	354.05	361.21
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	269.81	277.11	286.66	295.91	314.05	321.21

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2017.4.26～2017.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	50円	0.721%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,903円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0.067	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.065)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	54	0.788	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年4月26日から2017年10月25日まで)

決算期	第102期～第107期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	121,714	287,735	2,453,576	6,049,040

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第102期～第107期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第101期末	第107期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	23,835,305	21,503,443	55,375,668

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年5月25日)、(2017年6月26日)、(2017年7月25日)、(2017年8月25日)、(2017年9月25日)、(2017年10月25日)現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
<b>(A) 資産</b>	<b>54,004,727,237円</b>	<b>53,067,497,530円</b>	<b>57,807,932,328円</b>	<b>56,184,557,311円</b>	<b>58,492,354,883円</b>	<b>56,086,962,872円</b>
コール・ローン等	775,034,047	689,411,540	669,991,888	677,736,077	704,004,472	663,177,369
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド(評価額)	53,157,852,990	52,360,509,772	57,025,496,614	55,464,350,221	57,720,928,058	55,375,668,525
未収入金	71,840,200	17,576,218	112,443,826	42,471,013	67,422,353	48,116,978
<b>(B) 負債</b>	<b>599,904,368</b>	<b>449,973,426</b>	<b>507,578,868</b>	<b>453,387,143</b>	<b>499,900,173</b>	<b>439,721,163</b>
未払収益分配金	329,773,740	327,997,436	326,460,762	321,355,912	317,235,086	313,523,067
未払解約金	202,543,143	53,681,713	116,448,544	61,898,765	112,226,087	57,579,555
未払信託報酬	67,411,784	67,933,069	64,131,288	69,415,030	69,540,928	67,544,063
その他未払費用	175,701	361,208	538,274	717,436	898,072	1,074,478
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>53,404,822,869</b>	<b>52,617,524,104</b>	<b>57,300,353,460</b>	<b>55,731,170,168</b>	<b>57,992,454,710</b>	<b>55,647,241,709</b>
元本	82,443,435,238	81,999,359,044	81,615,190,547	80,338,978,123	79,308,771,659	78,380,766,904
次期繰越損益金	△29,038,612,369	△29,381,834,940	△24,314,837,087	△24,607,807,955	△21,316,316,949	△22,733,525,195
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>82,443,435,238口</b>	<b>81,999,359,044口</b>	<b>81,615,190,547口</b>	<b>80,338,978,123口</b>	<b>79,308,771,659口</b>	<b>78,380,766,904口</b>
1万円当り基準価額(C/D)	6,478円	6,417円	7,021円	6,937円	7,312円	7,100円

\*第101期末における元本額は83,244,445,605円、当作成期間（第102期～第107期）中における追加設定元本額は2,895,721,193円、同解約元本額は7,759,399,894円で

す。

\*第107期末の計算口数当りの純資産額は7,100円です。

\*第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は22,733,525,195円です。

■投資信託財産の構成

2017年10月25日現在

項目	第107期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	55,375,668	98.7
コール・ローン等、その他	711,294	1.3
投資信託財産総額	56,086,962	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=35.08円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第107期末における外貨建純資産（58,046,045千円）の投資信託財産総額（58,322,780千円）に対する比率は、99.5%です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第102期 自2017年4月26日 至2017年5月25日 第105期 自2017年7月26日 至2017年8月25日  
 第103期 自2017年5月26日 至2017年6月26日 第106期 自2017年8月26日 至2017年9月25日  
 第104期 自2017年6月27日 至2017年7月25日 第107期 自2017年9月26日 至2017年10月25日

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(A) 配当等収益	△ 19,044円	△ 19,238円	△ 16,475円	△ 16,539円	△ 19,096円	△ 14,124円
受取利息	179	120	127	133	198	108
支払利息	△ 19,223	△ 19,358	△ 16,602	△ 16,672	△ 19,294	△ 14,232
(B) 有価証券売買損益	△ 3,114,135,159	△ 104,610,900	5,303,601,850	△ 280,902,392	3,356,526,013	△ 1,281,527,455
売買益	35,710,643	6,860,707	5,351,891,348	9,213,519	3,380,543,979	12,725,844
売買損	△ 3,149,845,802	△ 111,471,607	△ 48,289,498	△ 290,115,911	△ 24,017,966	△ 1,294,253,299
(C) 信託報酬等	△ 67,587,947	△ 68,118,723	△ 64,308,354	△ 69,594,192	△ 69,721,564	△ 67,720,469
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,181,742,150	△ 172,748,861	5,239,277,021	△ 350,513,123	3,286,785,353	△ 1,349,262,048
(E) 前期繰越損益金	△14,758,597,308	△18,053,935,478	△18,297,488,065	△13,128,029,413	△13,548,393,164	△10,403,943,806
(F) 追加信託差損益金	△10,768,499,171	△10,827,153,165	△10,930,165,281	△10,807,909,507	△10,737,474,052	△10,666,796,274
(配当等相当額)	( 659,611,573)	( 667,855,549)	( 682,142,216)	( 678,399,113)	( 680,436,721)	( 682,291,064)
(売買損益相当額)	(△11,428,110,744)	(△11,495,008,714)	(△11,612,307,497)	(△11,486,308,620)	(△11,417,910,773)	(△11,349,087,338)
(G) 合計(D+E+F)	△28,708,838,629	△29,053,837,504	△23,988,376,325	△24,286,452,043	△20,999,081,863	△22,420,002,128
(H) 収益分配金	△ 329,773,740	△ 327,997,436	△ 326,460,762	△ 321,355,912	△ 317,235,086	△ 313,523,067
次期繰越損益金(G+H)	△29,038,612,369	△29,381,834,940	△24,314,837,087	△24,607,807,955	△21,316,316,949	△22,733,525,195
追加信託差損益金	△10,768,499,171	△10,827,153,165	△10,930,165,281	△10,807,909,507	△10,737,474,052	△10,666,796,274
(配当等相当額)	( 659,611,573)	( 667,855,549)	( 682,142,216)	( 678,399,113)	( 680,436,721)	( 682,291,064)
(売買損益相当額)	(△11,428,110,744)	(△11,495,008,714)	(△11,612,307,497)	(△11,486,308,620)	(△11,417,910,773)	(△11,349,087,338)
分配準備積立金	1,564,801,705	1,604,454,309	1,657,508,863	1,698,913,946	1,810,301,578	1,835,397,790
繰越損益金	△19,834,914,903	△20,159,136,084	△15,042,180,669	△15,498,812,394	△12,389,144,475	△13,902,126,711

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(a) 経費控除後の配当等収益	373,118,069円	386,165,269円	401,755,286円	394,542,659円	459,585,684円	368,548,837円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	659,611,573	667,855,549	682,142,216	678,399,113	680,436,721	682,291,064
(d) 分配準備積立金	1,521,457,376	1,546,286,476	1,582,214,339	1,625,727,199	1,667,950,980	1,780,372,020
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,554,187,018	2,600,307,294	2,666,111,841	2,698,668,971	2,807,973,385	2,831,211,921
(f) 分配金	329,773,740	327,997,436	326,460,762	321,355,912	317,235,086	313,523,067
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,224,413,278	2,272,309,858	2,339,651,079	2,377,313,059	2,490,738,299	2,517,688,854
(h) 受益権総口数	82,443,435,238□	81,999,359,044□	81,615,190,547□	80,338,978,123□	79,308,771,659□	78,380,766,904□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円
(単 価)	(6,478円)	(6,417円)	(7,021円)	(6,937円)	(7,312円)	(7,100円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
14期末(2015年10月26日)	円 14,296	円 10	% △19.8	15,773	% △23.5	% 97.5	百万円 2,138
15期末(2016年4月25日)	15,777	10	10.4	18,412	16.7	98.1	2,207
16期末(2016年10月25日)	18,425	10	16.8	21,884	18.9	97.4	2,629
17期末(2017年4月25日)	20,920	10	13.6	25,127	14.8	95.9	2,714
18期末(2017年10月25日)	22,228	10	6.3	27,000	7.5	96.4	2,913

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

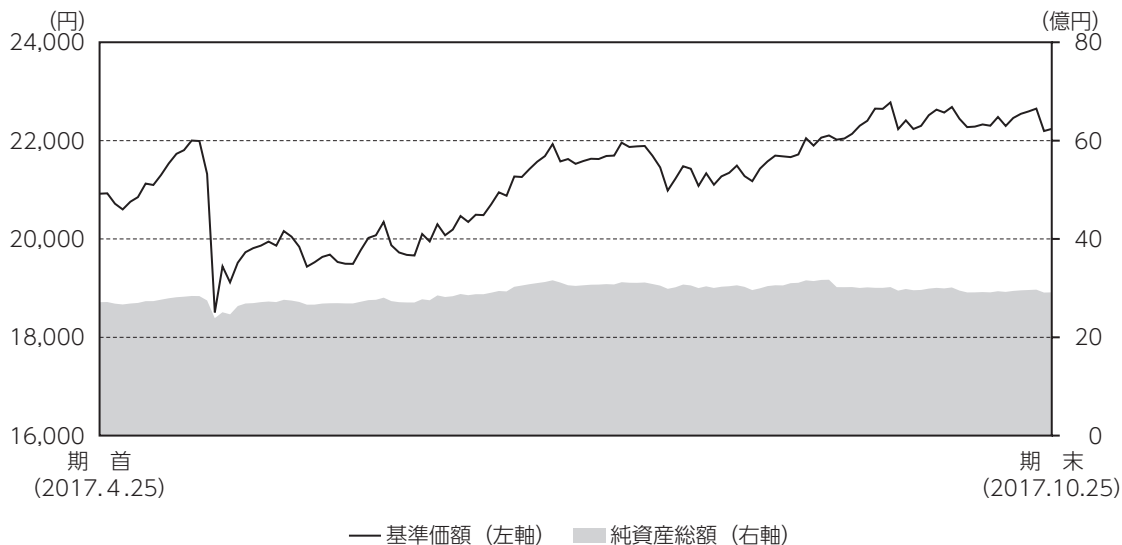
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：20,920円

期末：22,228円（分配金10円）

騰落率：6.3%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン ブロード・ブラジル (参考指数)	G B I - E M (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期首) 2017年 4 月25日	円 20,920	% -	25,127	% -	% 95.9
4 月末	20,601	△1.5	24,879	△1.0	96.0
5 月末	19,864	△5.0	24,266	△3.4	95.2
6 月末	20,076	△4.0	24,532	△2.4	94.6
7 月末	21,627	3.4	26,261	4.5	98.5
8 月末	21,576	3.1	26,294	4.6	97.8
9 月末	22,301	6.6	27,121	7.9	97.0
(期末) 2017年10月25日	22,238	6.3	27,000	7.5	96.4

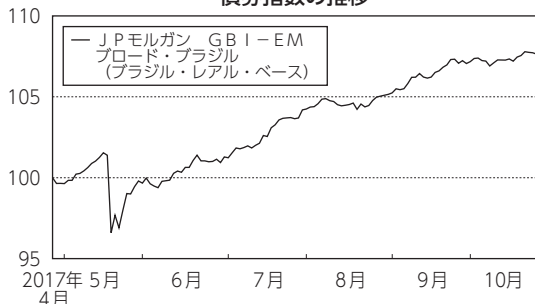
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.4.26~2017.10.25)

■ブラジル債券市況

債券指数の推移



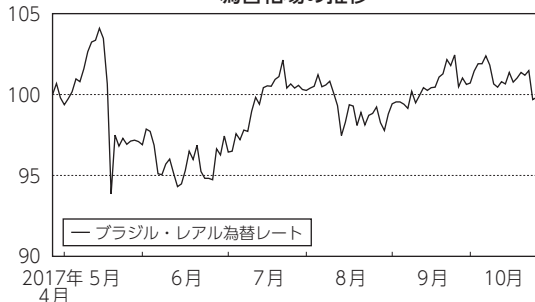
(指数は期首を100として指数化しています。)

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

2017年5月に、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により政治の不透明感が大きく高まり、財政改革が滞るとの懸念が高まったことから、金利は一時大きく上昇しました。しかし、インフレ率が低下傾向を見せる中で中央銀行の利下げが続いたことに加えて、議会が大統領に対する起訴の受理を否決したことや、労働規制改革法案を可決したことなどが政治の不透明感の後退につながったことから、金利は低下傾向となりました。

■為替相場

為替相場の推移



(為替レートは対円で、期首を100として指数化しています。)

ブラジル・リアル対円為替相場は、期首比でほぼ横ばい水準となりました。

期首より、社会保障改革への期待からリアルは対円で上昇傾向だったものの、2017年5月には大統領の汚職隠ぺい疑惑報道を受けて一時大幅に下落しました。6月から7月にかけては、景気の回復傾向や政治の不透明感の後退によってリアルは買い戻し傾向となりました。その後は、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりなどの円買い要因もあり、対円で一進一退の推移となりました。

## 前期における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2017.4.26~2017.10.25)

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

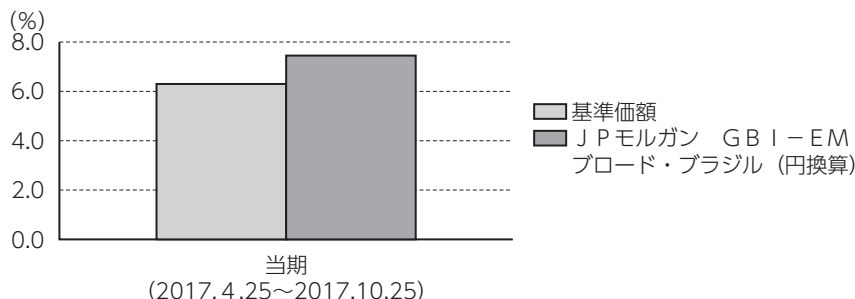
### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。





## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は、10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年4月26日 ～2017年10月25日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（％）	0.04
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	15,899

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	918.40円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	10,780.45
(d) 分配準備積立金	4,210.19
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	15,909.04
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	15,899.04

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017.4.26~2017.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	154円	0.724%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は21,210円です。
（投 信 会 社）	(57)	(0.270)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(92)	(0.432)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(5)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	15	0.070	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(14)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	169	0.795	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年4月26日から2017年10月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド	209,844	498,164	209,444	526,694

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	1,125,605	1,126,006	2,899,690

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	2,899,690	98.7
コール・ローン等、その他	36,897	1.3
投資信託財産総額	2,936,588	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・リアル=35.08円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(58,046,045千円)の投資信託財産総額(58,322,780千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,936,588,045円
コール・ローン等	36,678,392
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド(評価額)	2,899,690,823
未収入金	218,830
(B) 負債	22,681,431
未払収益分配金	1,310,935
未払解約金	193,105
未払信託報酬	21,059,614
その他未払費用	117,777
(C) 純資産総額(A - B)	2,913,906,614
元本	1,310,935,546
次期繰越損益金	1,602,971,068
(D) 受益権総口数	1,310,935,546口
1万口当り基準価額(C / D)	22,228円

\* 期首における元本額は1,297,567,856円、当期中における追加設定元本額は282,249,996円、同解約元本額は268,882,306円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,228円です。

■損益の状況

当期 自2017年4月26日 至2017年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,625円
受取利息	783
支払利息	△ 7,408
(B) 有価証券売買損益	202,696,138
売買益	230,744,380
売買損	△ 28,048,242
(C) 信託報酬等	△ 21,177,417
(D) 当期損益金(A + B + C)	181,512,096
(E) 前期繰越損益金	417,165,264
(F) 追加信託差損益金	1,005,604,643
(配当等相当額)	( 1,413,247,638)
(売買損益相当額)	(△ 407,642,995)
(G) 合計(D + E + F)	1,604,282,003
(H) 収益分配金	△ 1,310,935
次期繰越損益金(G + H)	1,602,971,068
追加信託差損益金	1,005,604,643
(配当等相当額)	( 1,413,247,638)
(売買損益相当額)	(△ 407,642,995)
分次準備積立金	671,015,034
繰越損益金	△ 73,648,609

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は19ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	120,396,749円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,413,247,638
(d) 分配準備積立金	551,929,220
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,085,573,607
(f) 分配金	1,310,935
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,084,262,672
(h) 受益権総口数	1,310,935,546口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、10月25日現在の基準価額（1万口当り22,228円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2017年10月25日)

(計算期間 2017年4月26日～2017年10月25日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの第18期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

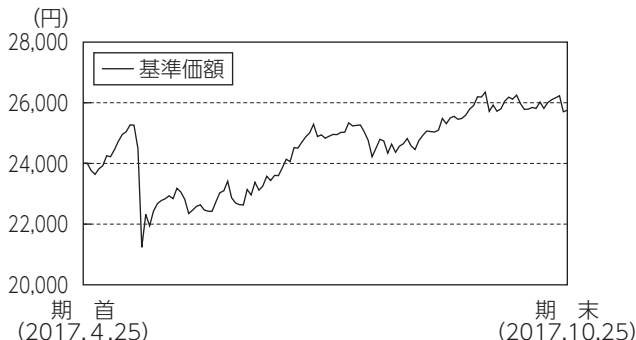
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン ブロード・ブラジル (参考指数)	GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率	
(期首)2017年 4月25日	24,003	-	25,127	-	96.4
4 月末	23,639	△1.5	24,879	△1.0	96.5
5 月末	22,839	△4.8	24,266	△3.4	95.6
6 月末	23,119	△3.7	24,532	△2.4	95.1
7 月末	24,952	4.0	26,261	4.5	98.9
8 月末	24,928	3.9	26,294	4.6	98.3
9 月末	25,799	7.5	27,121	7.9	97.5
(期末)2017年10月25日	25,752	7.3	27,000	7.5	96.9

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,003円 期末：25,752円 騰落率：7.3%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

2017年5月に、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により政治の不透明感が大きく高まり、財政改革が滞るとの懸念が高まったことから、金利は一時大きく上昇しました。しかし、インフレ率が

低下傾向を見せる中で中央銀行の利下げが続いたことに加えて、議会在大統領に対する起訴の受理を否決したことや、労働規制改革法案を可決したことなどが政治の不透明感の後退につながったことから、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルの対円為替相場は、期首比ではほぼ横ばい水準となりました。

期首より、社会保障改革への期待からリアルは対円で上昇傾向だったものの、2017年5月には大統領の汚職隠ぺい疑惑報道を受けて一時大幅に下落しました。6月から7月にかけては、景気の回復傾向や政治の不透明感の後退によってリアルは買い戻し傾向となりました。その後は、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりなどの円買い要因もあり、対円で一進一退の推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	16 (16)
合 計	16

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況  
公社債

(2017年4月26日から2017年10月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・リアル 555,913	千ブラジル・リアル 641,993 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄  
公 社 債

(2017年4月26日から2017年10月25日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2023/1/1	10,356,890	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	8,857,164
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/1/1	5,083,580	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2018/1/1	3,224,245
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/7/1	2,715,288	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2017/7/1	2,828,360
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	978,746	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2018/7/1	2,100,594
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/1/1	1,465,022
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2045/5/15	1,456,558
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	837,264
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2040/8/15	748,928
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2035/5/15	317,126
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/7/1	279,153

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	未			
		評 価 額				残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額						
ブラジル	千ブラジル・リアル 1,617,000	千ブラジル・リアル 1,609,710	千円 56,468,627	% 96.9	% -	% 66.8	% 30.1	% -	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	当 期		未		償 還 年 月 日	
					評 価 額		5 年 以 上	2 年 以 上		2 年 未 満
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額				
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	千ブラジル・リアル 296,000	千ブラジル・リアル 305,705	千円 10,724,160	% 10,804,780	2021/01/01		
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	300,000	308,004	10,804,780	%	2023/01/01		
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	240,000	245,544	8,613,683	%	2025/01/01		
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	546,000	556,472	19,521,047	%	2027/01/01		
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	137,000	115,352	4,046,570	%	2020/01/01		
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	98,000	78,631	2,758,385	%	2020/07/01		
合 計	銘 柄 数 金 額	6銘柄		1,617,000	1,609,710	56,468,627				

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 56,468,627	% 96.8
コール・ローン等、その他	1,854,152	3.2
投資信託財産総額	58,322,780	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・リアル=35.08円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（58,046,045千円）の投資信託財産総額（58,322,780千円）に対する比率は、99.5%です。



■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	58,322,780,124円
コール・ローン等	316,035,981
公社債(評価額)	56,468,627,852
未収利息	1,469,627,715
前払費用	68,488,576
(B) 負債	48,335,808
未払解約金	48,335,808
(C) 純資産総額(A - B)	58,274,444,316
元本	22,629,449,887
次期繰越損益金	35,644,994,429
(D) 受益権総口数	22,629,449,887口
1万口当り基準価額(C/D)	25,752円

\*期首における元本額は24,960,910,965円、当期中における追加設定元本額は331,559,085円、同解約元本額は2,663,020,163円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(毎月分配型) 21,503,443,820円、ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(年2回決算型) 1,126,006,067円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は25,752円です。

■損益の状況

当期 自2017年4月26日 至2017年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,852,593,880円
受取利息	2,852,678,665
支払利息	△ 84,785
(B) 有価証券売買損益	1,337,308,129
売買益	1,657,039,830
売買損	△ 319,731,701
(C) その他費用	△ 38,663,086
(D) 当期損益金(A + B + C)	4,151,238,923
(E) 前期繰越損益金	34,952,129,499
(F) 解約差損益金	△ 3,912,714,844
(G) 追加信託差損益金	454,340,851
(H) 合計(D + E + F + G)	35,644,994,429
次期繰越損益金(H)	35,644,994,429

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。